

## 第2章 岩泉町の食育取り組み現状

### 1 食育取り組み現状

**乳児期**・・・健診時における発育発達にあわせた離乳食教室及び個別の離乳食指導、必要に応じて訪問指導を実施しています。



**幼児期**・・・1歳児・1歳6か月児・2歳児・2歳6か月児・3歳児健診において、幼児期の食事指導や支援をしているほかに、こども園や各民営保育園等の巡回を行い、望ましい食習慣の定着について指導を行っています。また、作物収穫体験の実施や親子料理（食育）教室を行っています。



**学童期**・・・学校給食センターとの連携をはかり、食育に対する理解を深めています。地域の食生活改善推進員と協力しながら、親子食育教室や郷土料理教室等を通し、食文化の継承も行っています。



**成人期**・・・個別に行われる特定保健指導や、各地区で開催する健康相談や健康教室、各種イベント等にあわせて、食育の取り組みを行っています。なお、高齢者に対しては、各地区の介護予防事業の中で、高齢者食支援を行っています。



**全世代**・・・「健康情報誌まめもり」を活用し、「郷土料理講習会」、生活習慣病予防を目的に「高血圧・糖尿病予防教室」等を「食生活改善グループいわいずみ会」「NPO ぱあとなあ」や「食の匠」等と連携しながら町の特色をいかした食育に取り組んでいます。

